

愛媛県伊予警察署協議会会議録

(令和6年度第1回)

日時	令和6年6月28日（金曜日）午後2時40分から午後4時45分までの間
出席者	<p>1 警察署協議会委員 会長以下8人</p> <p>2 警察署員 署長以下10人</p> <p style="text-align: right;">計18人</p>
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>(1) 警察活動に対する激励</p> <p>(2) 積極的な意見発表の依頼</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>(1) 警察活動への支援・協力に対する謝辞</p> <p>(2) 忌憚のない意見具申の依頼</p> <p>3 業務推進結果の報告・業務推進計画の説明</p> <p>各課長が、令和6年1月から同年4月までの業務推進結果及び令和6年5月から同年8月までの業務推進計画について説明した。</p> <p>4 推進結果及び推進目標に対する意見、質問等</p> <p>(1) (委員)</p> <p>拝命後、警察学校に入校しても卒業に至らず辞職する人もいると聞か が、現状での警察学校や県警の対応はいかがか。</p> <p>(警務課長回答)</p> <p>採用後3年以内の警察職員が他の年代の職員に比べ退職者数が多い傾 向を鑑み、県警ではメンター・メンティー制度を導入し、年齢が近い、 又は本人が希望する先輩職員を相談相手として公私問わず相談できる体 制を構築している。</p> <p>(2) (委員)</p> <p>まもるナビは無料で利用できるのか。</p> <p>(生活安全課長回答)</p> <p>まもるナビは無料のアプリケーションである。</p> <p>不審者や交通事故、特殊詐欺発生等の情報をタイムリーに配信してい るので、ぜひ利用していただくとともに、周囲の方へも利用を呼び掛け ていただきたい。</p> <p>(3) (委員)</p>

以前は、エミフルMASAKIでの交通事故が多かったように認識しているが、現状はどうか。

最近では、横断歩道前の停車率が向上したように体感しており、対策の効果が表れていると感じている。

(交通課長回答)

現状としてもエミフルMASAKIを含めその周辺での交通事故が多い。

国道56号は通行量が多く、追突事故のほか、車と自転車の接触事故も発生しており、対策を進めているところである。

県警では「大人も手を上げよう運動」を推進しており、横断歩道前での減速や一時停止が浸透しつつあると思われる。

(4) (委員)

4月17日に発生した地震の際、1時間以内にほとんどの職員が参集したと聞き、署員の仕事に対する意識の高さを感じた。

(警備課長回答)

署員は地震や災害に限らず大きな事件・事故があれば参集しており、挙署一体となって事案対処に当たっている。地震や災害については県警全職員に対するメールにより、発生状況を配信したり、家族を含めた安否確認を集計したりするシステムを構築している。

(5) (委員)

無料の防犯機能付き電話機の貸出を希望する場合はどこに連絡すればよいか。

(生活安全課長回答)

台数に限りはあるが、当署に連絡をいただければ貸出が可能である。

5 諮問及び答申

諮 問	答 申
○ 「特殊詐欺及びSNS型投資・ロマンス詐欺被害の防止」について	○ 特殊詐欺は手口が巧妙になっており、特に高齢者は広報活動のチラシだけでは効果が薄いのではないかと。 ○ 講話等で実際の事例を取り上げ、チラシを配って特殊詐欺の手口の周知を図ってほしい。 ○ 行政と連携し高齢者サロン等の集会における特殊詐欺防止の講話を積極的に行ってほしい。 ○ 引き続き広報活動、未然防止活動を

推進していただきたい。

○新紙幣発行に便乗した特殊詐欺の発生に注視しながら広報活動や未然防止活動を推進していただきたい。

6 その他

警察署協議会開催に先立ち、ドッグセラピー等を通じた犯罪被害者等支援について説明した後、県警嘱託セラピー犬2頭とのふれあい体験を行った。

【視察状況(セラピー犬とのふれあい体験)】



【協議会開催状況】

